

SIAA会員の皆さま、新年明けましておめでとうございます。

皆様には、令和7年の新春を健やかに迎えられたことと謹んでお慶び申し上げます。

旧年中は、SIAAの発展と本会の活動に際して、格別なるご支援とご協力を賜わりまして、誠にありがとうございました。

本年は輪島の地震で始まった昨年と異なり、概ね平穏で穏やかに明けました。しかしながら海外ではウクライナ・ロシア紛争の膠着、中東の引き続く不穏に加えて直近では米国のテロと、何が起きるかわからない状況は今年も継続し油断出来ないなと思っています。

どちらにしても、ベースとしてあるのは、トランプ政権による政策変更、中国の内需不振と輸出拡大の持続性が日本経済を左右するものと認識しています。

その中で、今年の日本経済の先行きは、内需を中心とした底堅い成長が続くと予測されています。名目賃金の高めの伸びが継続、消費者物価の伸び率鈍化から、実質賃金は平均してみれば前年比プラスで推移。個人消費は、実質賃金の回復、家計の節約志向緩和から、緩やかに持ち直すだろうと考えます。企業の設備投資は、デジタル化・脱炭素・サプライチェーン強靱化に向けた取り組みや人手不足対応などを背景に、拡大傾向が続くと見込まれています。

さて、SIAAでは、2025年度は新中期計画(2023年-2025年)の最終年度にあたります。

我々SIAAの目指す方向性として設定した「将来ビジョン」を具現化する年にしたいと考えます。

「将来ビジョン」/「パーパス(存在意義)」

- ・SIAAは、抗菌、防カビ、抗ウィルス、抗バイオフィルムの多くの機能において消費者に安心・安全・快適を 提供します。

- ・具体的には、国内外の多数の加工製品メーカーがSIAA の会員となっており、その製品にはSIAA マークが表示されています。SIAA マークは、消費者の皆さんにとって、ご購入やご使用の際の安心と安全の証となっていること。

我々はこのスローガンのもと、SIAA活動を益々盛り上げてまいりましょう。

今年の干支は「乙巳(きのとみ)」です。乙は困難があっても紆余曲折しながら進むことやしなやかに伸びる草木を表しています。

新しい令和7年が、皆様一人ひとりにとって、素晴らしい一年になりますようご多幸とご健康を心からお祈り申し上げます。

抗菌製品技術協議会(SIAA)

会長 庄田 正博